CASBEE®-建築(新築)　評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2016年版　|使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要

建物名称	医療法人藤和会　藤間病院新築工事	階数	地上3F
建設地	埼玉県熊谷市末広二丁目137-1, 138-1, 139-1, 139-2, 140-1, 140-2, 141-1, 141-2, 141-3, 141-4, 141-5	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	150　人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760　時間/年(想定値)
建物用途	病院,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年11月　　予定	評価の実施日	2025年6月20日
敷地面積	5,727 ㎡	作成者	中村　直矢
建築面積	1,417 ㎡	確認日	2025年6月20日
延床面積	3,585 ㎡	確認者	中村　直矢

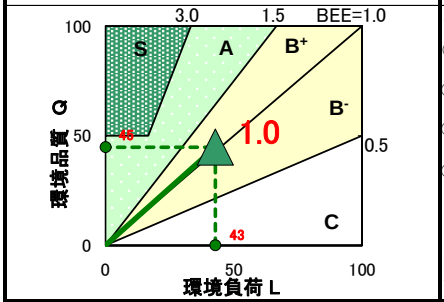
1-2 外観



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

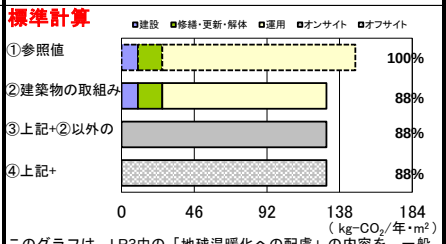
BEE =1.0

S: ★★★★★　A: ★★★★　B+: ★★★　B-: ★★　C: ★



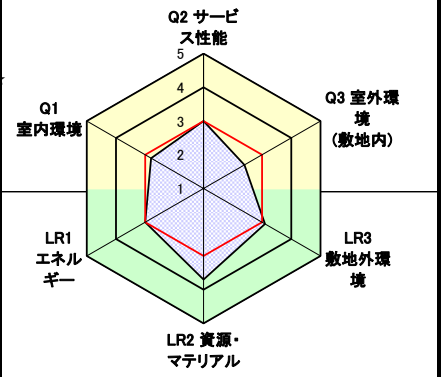
2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

30%: ☆☆☆☆☆　60%: ☆☆☆☆　80%: ☆☆☆　100%: ☆☆　100%超: ☆



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

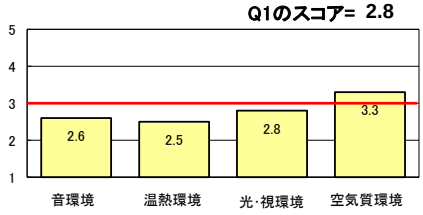
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



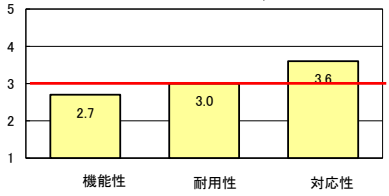
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質　　Q のスコア= 2.7

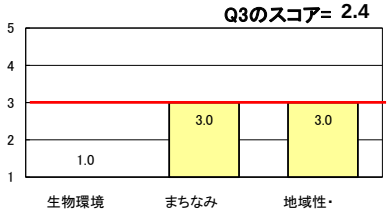
Q1 室内環境　Q1のスコア= 2.8



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 3.0

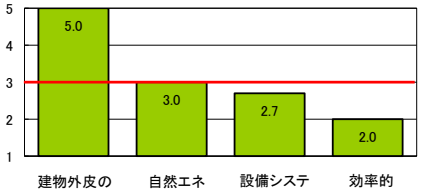


Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 2.4

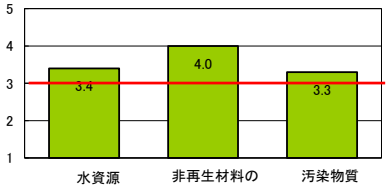


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 3.2

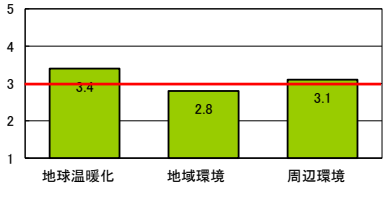
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 3.0



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 3.7



LR3 敷地外環境　LR3のスコア=3.1



3 設計上の配慮事項

総合

緑地面積を県基準値よりも多く設け、美観や環境配慮を形成した計画としている。屋上に太陽光発電設備を設け、施設での消費電力を削減する計画としている。

その他

-

Q1 室内環境

複層ガラスの採用、断熱材の強化により外皮性能を上げるなど温熱環境に配慮している。全館禁煙とするなど空気質環境にも十分配慮している。

Q2 サービス性能

階高を高く設定し、壁長さ比率を小さくすることにより空間にゆとりをもたせている。

Q3 室外環境（敷地内）

特になし

LR1 エネルギー

断熱材を強化し、建物の熱負荷を抑制している。

LR2 資源・マテリアル

自動水栓や、擬音装置などの省水型機器を用いるなど水資源を保護している。
OAフロアを採用するなど部材の再利用可能性向上への取り組みをしている。

LR3 敷地外環境

広告物照明について光害の対策を行うなど周辺環境へ配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE埼玉県　重点項目シート

■使用評価ソフトバージョン	CASBEE埼玉県2016年版

1　建物概要

建物名称	医療法人藤和会　藤間病院新築工	BEE	1.0	BEEランク	★★★

2　重点項目の評価

ライフサイクルCO2の削減のスコア　緑の保全・創出のスコア

3.4 ＋ 2.3 ＝ 5.7



重点項目の各スコアーの合計点

がんばろう	良い	非常によい	すばらしい
6.0未満	6.0以上	6.8以上	8.0以上
			

3　重点項目についての環境配慮概要

（1）ライフサイクルCO2の削減　　スコア平均　3.4

＜CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア＞

LR3　敷地外環境対策	1．地球温暖化への配慮	スコア	3.4

LCCO2排出量を参照値より抑制

（2）緑の保全・創出　　スコア平均　2.3

＜CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア＞

Q3　室外環境（敷地内）	1．生物環境の保全と創出	スコア	1.0
Q3　室外環境（敷地内）	3．2　敷地内温熱環境の向上	スコア	3.0
LR3　敷地外環境	2．2　温熱環境悪化の改善	スコア	3.0

空地率を大きくし、また、中高木を植栽することにより敷地内温熱環境の向上に努めている。
見付面積を小さくし隣棟間隔を工夫することで敷地外への熱的影響を低減させている。

：入力欄